

横山幸次

区政報告
ニュース

No. 375

2010年2月28日

発行 日本共産党区議団

Tel 3802-4627

fax 3806-9246

E-mail: arajcp@tcn

-catv.ne.jp

★町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

Tel 3895-0504

横山幸次区議のホームページをご覧ください。
※「横山区議」で検索して下さい。

高すぎる家賃が原因か…多数区民住宅に空き室が



▽写真右はイーストコート町屋
▽写真左は、ツインシティー
右が区民住宅、左が都民住宅

区議会にて区民住宅家賃改善を求め、区は「近隣家賃調査し改善」を約束

区民住宅 都民住宅も含むに申し込める所得基準が20万円以上だったのが、15万8千円以上に引き下げられました。公営住宅Ⅱ都営住宅の収入基準が20万円以下から15万8千円以下に引き下げられたため。

12万円(16万円程度)と低くなった申し込み収入基準は矛盾だらけです。そこで、区民住宅 町屋 5丁目ツインシティーなどについて、家賃の設定を見直すことを区議会の本会議質問で求めました。

区は、新年度から近隣の調査を行って、家賃の見直しを行うことになりました。

区民住宅の空き室状況1/26現在

住宅名	愛称名	戸数	空き室
町屋8丁目住宅	イーストコート町屋	40戸	14戸
町屋5丁目住宅	ツインシティー	133戸	19戸
西日暮里3丁目住宅	富士見坂住宅	37戸	4戸
東日暮里3丁目住宅	カーサ日暮里	24戸	3戸

町屋の都民住宅は

住宅名	愛称名	戸数	空き室
町屋5丁目アパート	ツインシティー	74戸	8戸

(なおこのアパートは、75戸の都営住宅と合築)

公営住宅法…都営住宅の収入基準などを決めている法律が変わり、月額所得が20万円以内から15万8千円以内に申し込める人の範囲が狭まりました。本来都営住宅の建設で狭き門を改善することが必要なのですが、逆に、申し込める人の基準を厳しくしたのです。そのため区民・都民住宅なども基準が変更になったものです。

裏面 中小企業経営調査報告や区政トピックス



定例法律相談

3月 1日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介しますので、お気軽にご連絡ください。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。

「福祉作業所」建設の予算が付きまじった旧町屋3丁目ひろば館跡地が生まれ変わります

まじの話題あれこれ

長く空き地のままになっている旧町屋3丁目ひろば館跡地に、現在旧真土小学校舎(三河島駅そば)に入っている福祉作業所(あさがお、ボンエルフなど)の移転用施設を建設する予算が計上されました。近隣住民のみなさんの理解を得て、障害者の方々に希望を与える施設として出発してほしいと思います。同時に、この機会に、福祉のまちづくりを考える機会にもできたらと思っています。高齢者、障害者、子育て中の世代が住みやすい町は、全ての区民にとっても住みやすい街だと思えます。少しでも段差をなくしバリアフリーにユニバーサルデザイン



横山幸次

区が中小企業経営調査報告を公表 売り上げ・経常利益とも7割前後の減



まだまだ健在な区内の町工場

事業継承困難が増加か：今後の産業振興策の課題は

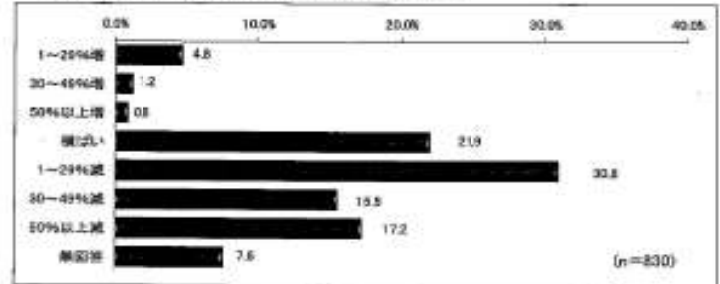
今回の調査は、昨年6月から7月にかけて区内企業に経営状況・環境、区への要望などアンケートを行ったものです。有効回収830社。この内製造業が76%を占めています。特徴的なことは、売り上げ、利益の落ち込みとともに事業の「売却、精算、廃止」が3割近くあることです。このままでは、このままでは、区内のものづくりの基盤が失われてしまいます。

今後の課題として①売上利益の安定化②販路拡大③老朽設備の更新④事業資金の借入⑤技術・技能の継承など多岐にわたっています。あらためて産業振興センターなどについて検討する時期です。同時に新規事業を立ち上げるための区内での創業支援について踏み込んだ施策を実施するときではないでしょうか。

事業の課題について検討していますが、(ほぼ1つ)方針を決定している事業所の割合は、決定が明確



直近の経常利益は前年度の経常利益に比べて、どれくらい増減しましたか。(ほぼ1つ)報告書「減少」は約4社と3社に3社。「増加」は1割に満たない



区政トピックス...

荒川区のシンボルキャラクターが「あら坊」に決定...今後の活躍は

荒川区のシンボルキャラクター（ゆるキャラ）を決める投票が実施されました。1万3千人以上の方が投票して最優秀賞は、「あら坊」に決定しました。どのキャラクターもなかなか良い持ち味を出しています。800以上の応募から10選での投票。どれでも良いとも思うのですが、区民のみなさんが選んだ1位ですから、今後の「活躍」を期待したいものです。区報やホームページにあら坊が登場することになります。2位以下のキャラも活躍の場を与えてはどうでしょうか。



順位	デザイン	票数	順位	デザイン	票数
1	あら坊	3,850票	5	荒川くん	1,211票
2	あらっぺ	2,765票	6	アー坊	1,179票
3	アラビ	1,711票	7	アランちゃん	702票
4	アラ! かあさん	1,362票	8	アラッピ	443票

おたふく風邪、みずぼうそう 予防接種 4月から助成開始

4月1日からおたふく風邪とみずぼうそうの予防接種に助成がはじまります。

・対象は、1才～小学校就学前・助成額は、1回3,500円。
(医療機関の窓口で3,500円を差し引いた額の支払が必要です。ただし、他区で接種した場合は、申請して3,500円を区が助成。区内医療機関では、6千円～1万円かかっているようです。)

おたふく風邪のワクチンの予防効果は、約90%程度と考えられています。10%は、注射をしていてもおたふくにかかる可能性があります。でも軽くすむそうです。



全国瞬時警報システム (J-Alert) の整備

補正予算を組んで7月から運用開始です。これも国の補助が出ます。整備費用900万円(国庫補助はそのうち830万円)

地震などの情報が国の通信衛星・インターネットを經由して区の防災無線に入り、瞬時に住民に伝達するシステムです。

